

平成26年8月23日

長駅をそうじ

築49年がたつ駅舎は古いが、今年始めにトイレと自転車置場が改築され、ずいぶんキレイになった。ボランティア駅長が、そうじを

北条鉄道

長駅について

8月13日から15日の3日間、北条鉄道長駅のそうじを実施した。

北条鉄道は兵庫県で旧国鉄特定地方交通線の鉄道路線を運営している加西市・兵庫県などが出資する第三セクター方式の鉄道会社である。

長駅は、北緯34度、東経134度の位置にあたる。単式ホーム1面1線を有する駅で、相対式ホームの跡が残る。駅舎は一九一五年の開業当時に建設されたものである。この駅舎とプラットフォームは二〇一三年十一月に有形文化財登録となった。

第三セクターとは地方

レベルにおける公共部門と民間営利企業との混合企業体のことで、具体的には地方公共団体と民間企業が共同出資して設立、運営する地方公社のうち、株式会社形態をとる法人のこと。これは日本独特のもので、公共セクター（第三セクター）に対する民間営利の市民セクターを第三セクターと呼ぶ。



イベント

屋根つきの駐輪場や駐車スペースも整備され、二〇一〇年五月から、駅舎を使って「駅ナカ英会話」が「長駅」が行われている。

また、北条町駅では、9月14日（月）の10時15時に、子ぎる駅長が出勤予定だ。列車にも乗務しますの、興味のある方は、是非、足を運んでみてはいかがでしょうか。

そうじをしようとして一審目について、タバコの吸いがらを地面にポイ捨てしていることである。ジュースの缶もポイ捨てしてあり、目の前にゴミ箱があり、禁煙の貼り紙があるにもかかわらず、なぜ捨てるのか？

私はポイ捨てをしたことがないから分からないが、みんなよくさいます。誰かが捨ててくれるだろう。みんながしているから」などという理由なのだろうか。

そうじは、暑い中でしたので、しゃべったが、みんなが使う長駅がきれいになって良かった。特にトイレは、まだキレイなので、これを保てればいいなと思います。みんなにみんなよくさくても、みんながしていても、ポイ捨てはしないでお願いします。